



大 樹

岩田小学校たより

No. 23

令和4年2月7日

～志をもって 進んで考動する子～

今週、全校会礼をリモートで行いました。今回も、感染症防止のため、全校で集まることを避けて各教室へリモート配信をしました。

2月1日 会礼 校長の話 「自分を見つめる」

令和4年になってもう一カ月が過ぎました。新年の決意として誓った皆さん一人一人の目標はその後どうでしょう？

私は始業式で紹介しましたが、「日記を書く」と「英語の勉強」をすることは、毎日少しの時間でも続けています。でも、毎日一万歩歩くことは残念ながら達成できない日もあり、1月の平均歩数は9300歩でした。



始業式では学年を代表して6人の友だちが決意を発表してくれました。

「あやとびを10回跳べるようにする」「逆九九を間違えずに言えるようにする」「自分から進んで挨拶をする」「中学生になるまでにボクシングのチャンピオンになる」「進んで発表する」「字をていねいに書く」など、このわずか一カ月で目標を達成したのものもあれば、まだまだひたすら練習を積み重ねないと達成できないような目標もあります。自分の立てた

目標に向かって努力するのはとても大切なことです。

では、あなたの決めた目標はどうでしょうか？3段階で評価してみましょう。

3は「達成できたので、次の目標に向かって努力している」2は「達成できた日と、できなかった日とがあって、まだ意識して努力を続けたい」1は「自分が決めた目標も忘れてしまったので、考えたこともなかった」です。黙って手をあげましょう。3→2→1の順で。さっき紹介した目標の中に「進んで挨拶をする」というものがありました。私の知人に会社を経営している人がいて、以前こんなことを言っていました。

「新入社員を採用するとき、テストで100点取っても挨拶ができない人より、テストでは半分くらいしか点数が取れなくても、挨拶がしっかりとできる人を採用する」

それだけ、気持ちの良い挨拶は相手や周りの人たちも明るく幸せな雰囲気させてくれるということです。

あなたは気持ちの良い挨拶ができていますでしょうか。朝や帰り、人に出会った時の挨拶、感謝や謝るとき挨拶や言葉などさまざまな場面がありますが、「挨拶」は自分で評価するのがかなり難しい目標です。自分では進んで挨拶している「つもり」でも、実際にその挨拶の声や会釈が相手に伝わっていないと、本当に挨拶していることにはならないからです。「字をていねいに書く」なども、自分の評価と相手の評価とが食い違うことも珍しいことではありません。毎日の勉強や生活の中で、自分の姿を何度も振り返り、自分を少しずつ成長させていきましょう。そしてあさっての節分の日には、自分の心の中にあるなまけものの鬼を外に追い出してしまいましょう。